

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	4020501	区分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	森林整備事業	担当部署名	地域振興課		
		作成責任者職氏名	課長 北浦秀明	内線	455
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	04観光・産業・地域振興	02農林業の振興	05林業基盤の整備		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年 <input type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	千早赤阪村農林業振興対策事業補助金交付要綱 義務付け <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
①目的 国土保全のため健全な森林を育成する ②内容 森林組合が実施する森林施業に対する補助事業	森林組合・林家
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
森林整備をすることにより水土保全・資源の循環を促し、林家の活性化を図る	事業実施は森林組合・林家の意向に左右される。

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	1,175	5,202	3,570	8,091	4,000			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金	675		1,350	4,375			
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財 一般財源	500	5,202	2,220	3,716	4,000		
人件費								
一般職員所要人員(人)(B)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10			
一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	555	589	589	589	589			
総コスト費(千円)(A+C)	1,730	5,791	4,159	8,680	4,589			
人口あたりコスト(円)	285	956	686	1,432	757			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 0% / 0 = #DIV/0! (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証			
評価項目	評価結果		評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4	4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	村の面積の80%は森林であり、事業については必要性が高く、貢献している
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3	4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	森林組合の事業補助として効果がある。
③効率性 ※効率的に進められているか	3	4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	現在、事業量は予算内で行われているが、事業量が増えれば予算不足となる可能性がある。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3	4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	現在は個人林家への補助事業は行っていない。
○事務事業評価値 (①~④の合計/16)	13	16	81% (B)

目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	81%	#DIV/0!	b
<small>a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)</small>			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	A ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
林家の森林施業を積極的に促進するとともに、意欲を喚起させるため引き続き実施する。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
林家の森林施業を積極的に促進するとともに、意欲を喚起させるため、引き続き実施する必要があると考える。	A A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	A A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
林家の森林施業を積極的に促進するとともに、意欲を喚起させるため、引き続き実施する必要があると考える。	A A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止